

あさのがわ



甲賀市甲南町野川818 甲南第三地域市民センター TEL/0748-86-8518 FAX/0748-86-8519
市役所の業務：午前8時30分～午後5時15分 ◎宮地区自治振興会 TEL/0748-60-2224



会長の挨拶

令和4年度を終えて…

春3月、誰もが経験した、親しき友や先生との別れ、寂しさと共に進学や就職、そして新しい生活への希望のわく季節となりました。寒かったこの冬もいつの間にか梅の花が咲き誇り、木々の芽も膨らみ、まわりは緑色に覆われてきました。

宮地区の皆様には当自治振興会にご理解ご協力を賜りますこと心よりお礼申し上げます。4年前に会長を引き受けさせていただきましたとき、まさかこのような4年間になろうとは予想さえもできませんでした。順調に事業を推し進められたのはその年の12月まででした。1月には新型コロナウィルスの情報が世界を駆け巡り、あっという間に世界を席巻しました。学校が突然休校になったり、さみしい卒業式や入学式が日本中でとり行われました。自治振興会でも総会も書面議決になり、地域とのコミュニケーションや事業が開催できませんでした。ようやく動き出せたのは、今年度からでした。秋に変更した子供会の研修旅行は、県内とバスは2台に縮小しての事業でしたが参加してくれた子供や保護者さんの笑顔を見るとやって良かったなあと感じました。

今後とも宮地区自治振興会への応援と
ご協力よろしくお願ひいたします。

宮地区自治振興会 会長 中野 和彦

12月の「わくわくフェア」でも3年ぶりの開催で規模や時間を縮小しましたが多くの方に参加いただきました。イベントだけが自治振興会の仕事なのかと問われることもありますが、地域の皆さんのお顔に接したとき、イベントも大切な仕事と再確認することができました。自治振興会は各字区長さんを含め20名で構成しています。あってはならないけれど、防災の心構えや備品の整備なども自治振興会の役割と理解し取り組んでいます。獣害対策も行政と力を合わせ改善できるよう取り組んでいますが結果が出ず苦労しております。そのほか地域課題は数え上げればいくつもあります。子育てや高齢者の問題、空き家対策や少子化問題等々。すべて解決はできませんが行政と問題を共有しながら改善できる道を探せると考えております。4年間会長を務めさせていただき地域の課題と前向きに取り組んできたつもりです。それはここに住む人たちとこの地域が好きだからこそです。美しい宮地区が私の故郷だからこそ頑張れた4年間でした。ありがとうございました。

健康福祉部会長の挨拶

部会長：西田 淳

当部会は、宮地区の方々の教育文化活動・健康（増進の）推進・福祉活動と社会生活の一助を担う活動をする部会です。昨今のコロナ禍の中、教育文化活動として『子供会研修旅行』・健康推進事業として、例年行われている「ウォーキング」に替わり『ボッチャ大会』を実施いたしました。子供会研修旅行は、行先が広々とした公園地＝滋賀県立びわ湖子どもの国＝であったことより、参加者達はのびのびと時間を過ごすことが出来ました。その後訪問をした「デジタルスタードーム ほたる」では星座の勉強と充実した内容になったかと思います。一方、『ボッチャ大会』は、何か新しい物への取り組みとの思いより計画いたしました。何もわからない球技を、いろんな皆様のお知恵やお力添えを頂きなんとか実施出来ました。このような経験から、宮地区自治振興会の事業や活動を地域の皆様によりよく知って頂き、御協力を得、更に発展していく地域の力の原動力の一翼を担える組織になるべくその必要性を感じた一年でした。

一年間 皆様方のご協力有難う御座いました。

執行部・事務局の挨拶

事務局長：橋本 達也

私が自治振興会と関わりを持つことになったのは、2年前の4月でした。宮地区区長会長（下野川区長＝区長理事）として副会長を務めさせていただいたのが始まりです。本年度も理事（区長2期目）として参加させていただき、事務局長の大役を仰せつかりました。右も左も分からぬ中、中野会長のリーダーシップに圧倒されながら、できる範囲で努力させていただいたつもりです。コロナ禍でしばらく自粛されていたイベントを再開するため、過去の資料を調べていて、諸先輩方の努力に感服するとともに、宮地区の「底力」のようなものを感じました。また、年4回の広報の発行では、イベントに参加する皆様の写真を掲載させていただくにあたり、いきいきとした笑顔に触れ、準備の苦労も吹き飛びました。10月には議会との意見交換会も開催させていただき、宮地区全体の課題を議会と共有できました。思っているだけでは何も変わりません。「それぞれの思いを声にすること」の大切さを実感した意見交換会でした。

1年間ありがとうございました。

地域振興部会長の挨拶

部会長：木村 昌裕

2020年から続く新型コロナウィルスの感染症の影響で、通常通りの行事の開催は厳しい状況でしたが、8月に民生委員さんと宮自治振興会役員で甲賀市より講師に来て頂き、防災研修会を実施しました。また12月には、3年ぶりに、規模を縮小して「わくわくフェア」を開催することができ、たくさんの方に来場いただきおかげさまで盛況でした。また水口町春日の「はなのえん」の野田さんに講師として来て頂き、葉牡丹の寄せ植えを致しました。たくさんの方に参加して頂きましてありがとうございました。役員1年目で不慣れなところもあり、改善点が多くあったと思います。2023年も引き続き変化する環境下で、各種イベントの開催に向けて取組んでいきたいと思います。地域の皆さんに楽しんでいただける交流の場のなればと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

センター長の挨拶

センター長：高岡 太一

市民センターでは、地域の皆様に一番近い窓口として色々な問い合わせに応じています。すぐ回答できることは少ないですが、各機関に問い合わせてきちんとお応えできるよう努めますので、お気軽にご利用ください。自治振興会の行事も徐々に取り組まれるようになりました。かつての賑わいが戻るよう皆様の参加をお待ちしています。ようやく春本番を迎え、農作業に励まれる姿が目に付く季節になりました。市民センター職員も4年度から2名の方が新しくなりました。簡易郵便局業務を含め、地域の皆様のご利用をよろしくお願いします。

地域マネージャーの挨拶

地域マネージャー：宿谷 聖子

本年度4月よりお世話になってから1年が過ぎました。これも地域の皆様の温かいご指導のおかげと感謝いたしております。新型コロナウィルス感染拡大の影響を受け、中止が続いていました「わくわくフェア」が開催出来たことは本当に嬉しく思います。自治振興会の来年度の活動へと繋がるパワーの源となったのではないでしょうか。宮地区の団結力が更に強くなる事を願っています。

一年間、ありがとうございました。

地域支援補助員の挨拶

地域支援補助員：望月 かおり

4月よりご縁があって宮地区でお世話になります、主に野川簡易郵便局の担当をしています。仕事に不慣れで、時間がかかったり、迷惑をかけたりすることもありましたが、あたたかく見守っていただき、本当にありがとうございました。また、少しずつ活動再開する中で、「わくわくフェア」に参加させていただき、地域の皆様のチームワークと熱意を感じました。少しでも皆様の役に立てるように努力しますので、よろしくお願ひいたします。

65型液晶テレビ購入!

- 地域市民センター2F会議室に
65型の液晶TVを購入しました。
会議やプレゼンテーションにご活用ください。



空気清浄機を整備!

- 防災用品の整備事業で、各区公民館に空気清浄機を整備しました。



(下野川区での利用例)



取扱説明書は
こちらから
ご覧になれます。



QR
コード



航空写真などをデジタル化!

～デジタルアーカイブ事業で、各区公民館の航空写真などをデジタル化しました。～

- 写真は紫外線の作用によって色素が分解され、褪色などの劣化を引き起こします。紫外線は太陽光だけでなく、テレビや蛍光灯の光にも含まれています。



● デジタルアーカイブとは



公文書や記録文書、またはその保管場所を示す言葉である「アーカイブ」と、「デジタル」を合わせた和製英語です。公文書などの公的資料に限らず、出版物や芸術作品といった文化財なども含む知的財産をデジタル化したうえで保存し、さらにそのデータを公開することで、多くの人がインターネット上で共有・利用できる仕組みを指します。文字や絵画・写真に限らず、音声や映像などデジタル化が可能な情報のほぼすべてを取り扱うことができる点が、デジタルアーカイブの特徴であり長所です　--- (Logitec ホームページより) ---

- 自治振興会用電話回線を設置しています。TEL 0748-60-2224
- 宮地区自治振興会 LINE アカウントを取得しています。

